

～住み慣れた地域で安心して暮らしていくために～

小地域ケア会議

小地域ケア会議とは？

誰もが安心して暮らせる地域づくりをすすめるために、**福祉目線**でみなさんと専門職（町・社協など）が一緒になって話し合い、検討する場です。

災害が起こったら、
みんなちゃんと避難
できるかなあ・・・



1人暮らしの高齢
者が増えてきて心
配だなあ・・・

地域の一人暮らしなど日頃気になる人

みんなで一緒に考え、話し合うことで、

- ・ 地域の現状を知ることができる（要見守り者の情報共有）
- ・ 地域でのつながりがさらに強くなる（様々な人たちとの協力）
- ・ 必要な仕組みや活動が見えてくる（暮らしやすい地域）

安心して暮らせる地域をみんなで創っていく！

○他の市町村での小地域ケア会議の参加者の声

- ・ 地域の困りごとなどをみんなで話し合うことができるようになった
- ・ 地域で困ったことがあっても、町や社協に相談しやすくなった
- ・ 小さな会議だが、とても大きな役割を担っている

※裏面あります

【設置単位】

町内会、地区単位

【開催頻度】

3 か月～半年に 1 回程度

【メンバー】

民生・児童委員、町内会役員、福祉活動員 その他地域関係者など
(地域のみなさんと相談して決めていきます)



専門職（町、社会福祉協議会）

【話し合いの流れ】

- 地域の現状を把握する
 - ・地域の社会資源についての確認や把握
 - ・地域の問題や課題について（孤独・孤立対策、防災について など）
- 具体的な解決策を検討する

（他の市町村での話し合いの内容）

- ・支え合い、見守りの仕組みづくり（マップ作成、アンケート調査、座談会など）
- ・災害時の体制づくり（防災マップ、防災訓練、地区防災計画作成、要支援者名簿についてなど）
- ・認知症や消費者被害などについての勉強会 など



地域だけで解決できない課題は、「早島町包括ケア懇話会（地域ケア推進会議）」で検討していきます！

小地域ケア会議について、「やってみたい」「もっと知りたい」という自治会、町内会の方は、ぜひご相談ください。地域のみなさんへの説明にも伺います。

〈問い合わせ先〉

早島町地域包括支援センター

TEL 482-2432